



参議院
議員

石井みどりNEWS



皆様方、こんにちは。朝夕の風に秋の深まりを感じる季節となりました。永田町に参りまして、はや3ヶ月が過ぎようとしております。連日、スニーカーを履いて議員会館から参議院、衆議院会館第1、第2、自民党、TB R（平成研事務所）と飛び回っています。永田町での活動状況をお知らせすべくFAX通信を開始致しました。少しづつ慣れてきたとはいえ、まだまだ新人議員、全国の先生方からの臨床現場からのお声をお聞かせ頂き、診療環境の改善に繋げてまいりたいと思っております。今後とも、ご指導、ご支援賜りますようお願い申し上げます。年末の政府の来年度予算獲得、診療報酬改定に向けてがんばります！！

石井 みどり



◆活動報告レポート◆ 石井みどり、着々と会員との約束の履行に邁進！！

「厚生労働委員会質疑2007年10月25日」

舛添大臣、歯科医療について前向きに取り組むことを表明

石井みどりは10月25日、参議院厚生労働委員会にて初の質疑に立ち、安心・安全な歯科医療の質の担保が難しくなった窮状を説明、その改善を訴えた。

舛添厚労相は、石井の質問を歯科医師の職域代表として「非常に参議院らしい質問」と評価。自身の歯科医師の大切さの認識を示すとともに、石井が指摘した歯科医師の現場の窮状についても認識している旨の発言があった。そのうえで今後、現場の声に謙虚に耳を傾けながら、診療報酬の改定含め問題に取り組んでいくとの答弁をし、歯科医療に前向きに対応する姿勢を示した。



今回の質疑の中で、石井はまず、平成18年度改定で困難となった歯周病に係る継続管理の診療報酬上の評価を見直すよう要求。厚労省は、日本歯科医学会で見直しの進められているガイドラインの結果を参考としながら、中医協で議論していくことになるとの方向性を示した。次に、国民医療費の7.7%しか占めていない歯科医療費が1200億円減少した国民医療費のうち約6割の700億円の削減部分を負担した理不尽さを指摘。その上で、歯科疾患総合指導料が歯科の現場に即していないなどの現状に対する改善を求め、厚労省から次期改定の検証課題として考えられるとの答弁を引き出した。

この後に、舛添厚労相からの先の答弁を得、前向きな答弁に謝意を示し石井は初めての質疑を終了した。

<参議院インターネット審議中継>

<http://www.webtv.sangiin.go.jp/webtv/index.php>

石井、禁煙議員連盟事務局長に就任 たばこ課税1本10円引き上げを決議

石井みどりは10月22日、禁煙推進議連にて事務局長に任命された。石井は早速、同議連の司会を務め、たばこ税引き上げの決議をとった。この決議では、国民の健康増進を図る観点から喫煙率を低減するためにたばこ税を引き上げ、同税収を健康増進に向けた各種施策に充当すべきとした。値上げ幅は1本10円。税制論議の中で今後、たばこ課税の取り扱いが注目される。禁煙議連は超党派の国会議員79名で構成される。これまでの事務局長は民主党の小宮山洋子議員。会長は国民新党の綿貫民輔議員、顧問に自民党の津島雄二議員と民主党の鳩山由紀夫議員。

お問い合わせ 参議院議員 石井みどり事務所

〒100-8962 東京都千代田区永田町2-1-1 参議院議員会館206号室

電話番号： 03-3508-8206 FAX：03-5512-2206

e-mail：midori_ishii@sangiin.go.jp HP：http://www.ishii-midori.jp/

制作：石井みどり事務所秘書一同